

# 令和7年度 保護者アンケート： 家庭と学校で共に育む子供たちの未来



尼崎市立園和小学校

# 学校と家庭・地域の強い結びつきが、最も高く評価されました

①学ぶ力と健やかな体の育成

3.15 (4点満点)



②多様性と包摂性のある教育の推進

2.91 (4点満点)



③豊かな心の育成といじめ防止の取組

3.07 (4点満点)



④教育・勤務環境の整備

3.01 (4点満点)



⑤家庭地域社会一体となった教育の充実

3.17 (4点満点)

**3.17**



ボランティア活動やオープンスクール、防災教育など、皆様との協働体制が本校の最大の強みとなっています。

# ご家庭での温かい関わりが、 子供たちの安心感と成長の基盤です



## 傾聴と対話

顔を見て最後まで話を聞き、  
「どう感じたか」を引き出す対話。



## 自主性の尊重

先回りして手を出さず、本人の意  
思と「自分で考える力」を応援。



## 肯定と愛情

結果ではなくプロセスを褒める。  
毎日の「7秒間のハグ」や「大好き  
だよ」という直接的な愛情表現。

規則正しい生活リズムと挨拶などの基本的な生活習慣の徹底にも、深く感謝申し上げます。

# 皆様から寄せられた、心温まる子育てのヒント

「年齢で判断せず、子どもを“一人の人”として扱うことを心がけています。」



「どんなことでも親に話して貰えるように、日頃から子供を信頼して関わっています。」



「余裕がない時は理不尽に叱る時もあるので、そこは反省し、なるべく褒めるよう心がけています。」



「出来なかった事でも、過程の中で出来た事を必ず見つけて本人に伝えます。」



「できる事は自分で出来るように先回りして手は出さない。学年が上がるにつれ、意識的に手伝いを減らしています。」



# 学校生活を彩る、体験と交流への高い評価



## 体験学習の充実

5年生の自然学校（4泊5日）での自立心の成長。図工展、町たんけん（2年）、科学館や劇団四季などの校外学習。



## 温かい人間関係

1年生と6年生のペア活動（異年齢交流）。毎朝の校門での挨拶運動による安心感。



## 学習意欲の向上

チャレンジ検定・九九免許証や読書通帳による達成感。放課後学習による学習習慣の定着。

# 学びの環境づくりと、教職員への温かいお言葉に感謝いたします



- 一人ひとりの背景を踏まえた丁寧な言葉かけ。
- トラブル時の迅速かつ誠実な状況共有。
- 子供の目線に立った温かい見守り。



- **ICTの活用**：タブレットや新パソコンが学習意欲を刺激。
- **ペーパーレス化**：ミマモルメ、tetoru等の活用による学年だよりのデジタル配信が好評。
- **オープンスクール**：頻繁な開催が共働き世帯等の利便性を向上。

# より良い学校づくりへ向けた、皆様からの大切な声（安全・環境）



**交通安全の徹底：** 校門付近での自転車との接触リスク軽減、登下校時の交通ルール指導。



**真夏の暑さ対策：** 熱中症リスクに対する一層の対策検討。



**体育時の服装の柔軟性** ・冬季や体調不良時の体育見学における防寒着（ジャンパー、長ズボン）着用の許可。

# 日々の連携をさらに深めるための、運営とコミュニケーションの改善



## 懇談と行事の調整

個人懇談の時期検討や、行事と同日開催による保護者の負担軽減。



## 情報共有の深化

感染症流行時などのこまめな配信、トラブル時のより配慮ある対応。



## 学校公開時のマナー



授業の妨げとなる保護者同士の私語に関するルール周知。



## お便りのハイブリッド運用



デジタル化を推進しつつ、子供が家庭で確認できる「一部紙媒体」での配布・掲示のバランス検討。

対話・尊重・肯定を軸に、  
これからも子供たちを真ん中に置いた連携を



ご多用の中、アンケートへのご協力誠にありがとうございました。  
皆様からいただいた貴重な声と温かいご支援を胸に、  
教職員一同、さらなる教育活動の充実に努めてまいります。